

財務諸表に対する注記

平成30年3月31日現在

公益社団法人 日本缶詰びん詰レトルト食品協会

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却方法
定額法によっている。
なお、平成28年度までに取得したものは、定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金については期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
建物・構築物修繕引当金については修繕計画に基づき計上している。
- (4) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。
なお、未払消費税は、未払金に含めている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	124,533,000	11,034,600	10,231,600	125,336,000
建物・構築物修繕引当資産	62,361,045	2,004,214	1,550,000	62,815,259
研究機器購入引当資産	40,913,688	3,442	284,800	40,632,330
研究機器取得資金積立資産	16,429,940	2,566,194	18,996,134	0
創立90周年記念事業準備資金積立資産	4,000,169	177	4,000,346	0
合 計	248,237,842	15,608,627	35,062,880	228,783,589

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	125,336,000	0	0	125,336,000
建物・構築物修繕引当資産	62,815,259	0	0	62,815,259
研究機器購入引当資産	40,632,330	0	40,632,330	0
合 計	228,783,589	0	40,632,330	188,151,259

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

単位:円

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建物・構築物	344,202,630	255,708,050	88,494,580
機械・器具・備品	189,914,484	171,617,529	18,296,955
合 計	534,117,114	427,325,579	106,791,535

5. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲

現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

単位:円

前 期 末	当 期 末
現金預金勘定	現金預金勘定
88,152,477	93,742,414
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	預入期間が3ヶ月を超える定期預金
0	0
現金及び現金同等物	現金及び現金同等物
88,152,477	93,742,414

その他の注記

該当事項なし。